

ストレート・アウト・オブ・ブルックリン (1991)

STRAIGHT OUT OF BROOKLYN

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 83分

初公開日 1992/11/07

公開情報 朝日新聞社＝ヘラルド提供／ヘラルド

【キャッチコピー】

19歳の黒人監督マティ・リッチ 衝撃のデビュー作！
この街には、今、怒りがあふれている。

【解説】

弱冠19歳にして監督・製作・脚本・主演の4役をこなしたマティー・リッチの衝撃的デビュー作。デニスの父レイ・ブラウンは、黒人であるがゆえ長年低賃金の仕事に甘んじてきた。レイは、家族に最低限の生活さえ満足にさせられない不満の吐け口を求め、酒を飲んで妻のフランキーに暴力を振るっていた。そんな中デニスも、この悲惨な状況から抜け出す為友人たちに危険な計画を提案する……。

ニューヨーク市ブルックリンの中でも特に貧しい人々が暮らしているレッド・フック地区を舞台に、そこに住むある黒人家族を通して、社会的、経済的、人種的問題を集約、苦悩するアメリカの一側面を垣間見せている。しかしながらその語り口は、決して単なる被害者意識のそれではなく、現代アメリカにおける抑圧された黒人社会とそこに生きる人々の生きざまをジャーナリスティックな視点で克明に描いている。アメリカにおける黒人の立場、ひいては人種問題というのがいかに根深く、深刻なものであるのかが観るものの胸に衝撃的に響いてくる。ブラックムービーの傑作の1本である。

【クレジット】

監督	マティー・リッチ	Matty Rich
製作	マティー・リッチ	Matty Rich
製作総指揮	リンゼイ・ロウ	Lindsay Law
	アイラ・デューチマン	Ira Deutchman
脚本	マティー・リッチ	Matty Rich
撮影	ジョン・ロズネル	
音楽	ハロルド・ホイーラー	Harold Wheeler
出演	ラリー・ギリアード・Jr	Larry Gilliard Jr.
	ジョージ・T・オドム	George T. Odom
	アン・D・サンダース	Ann D. Sanders
	バーバラ・サノン	Barbara Sanon
	マティー・リッチ	Matty Rich
	マーク・マローン	Mark Malone
	リアナ・E・ドラモンド	